

門真市環境基本計画（素案）に対するパブリックコメント結果

1 案件名

門真市環境基本計画（素案）

2 意見募集期間

令和 6（2024）年 12 月 6 日（金曜日）～令和 7（2025）年 1 月 8 日（水曜日）

3 実施期間（担当所管課）

(1) 名 称：環境水道部環境政策課

(2) 電話番号：06-6902-6490

4 閲覧場所

環境政策課、リサイクルプラザ、市情報コーナー（市役所別館 1 階）、宿直室前（市役所本館 1 階）、保健福祉センター、南部市民センター、市民プラザ、ルミエールホール、くらしの相談窓口（そよら古川橋駅前 3 階）、図書館本館、水道事業課

5 受付した意見等の件数

合計 3 件

6 意見に対する考え方

下表のとおり

※下表の「提出された意見」の内容は提出されたご意見を原文のまま記載しています。

	提出された意見	意見等に対する考え方
1	省エネ化、再エネ導入、総合的な地球温暖化対策等により、CO ₂ 排出量について、2030 年度に 2013 年度比 46%削減、2050 年度までに CO ₂ 排出量実質ゼロを目指す計画につきまして、全面的に賛同いたします。 他方、国が現在検討中の第 7 次エネルギー基本計画においては、再エネや原発の電源比率が更に高まる方向で議論されている一方で、LNG 火力の増強が検討されるとともに、熱源としての天然ガスの有用性の記載が検討されています。	ご指摘を踏まえ、環境基本計画別冊地球温暖化対策実行計画（区域施策編） 32、33 ページにカーボンリサイクル及びメタネーションに関するコラムを追加記載しました。

そういったことから、CO₂ 排出量実質ゼロを目指す上で、今後も継続していくであろう火力発電や都市ガス使用におけるCO₂ 排出を、いかにして排出量実質ゼロにするかについて、市民にその方向性を示し、電気・都市ガスを使用し続けても脱炭素が実現できる技術が開発中であることを市民にご理解いただくことはたいへん重要なことではないかと考えます。 つきましては、大気中のCO₂ を分離回収するDACや、CO₂ を回収、貯留、利用するCCUS、回収したCO₂ を再利用して都市ガスの主成分であるメタンガスを合成するメタネーションなどのカーボンリサイクル技術を、コラムとして記載することを提案いたします。 ＊カーボンリサイクルとは：CO₂ 削減の夢の技術！進む「カーボンリサイクル」の開発・実装 ｜エネこれ｜資源エネルギー庁 ＊CCUSとは：エネルギーの基礎用語～CO₂ を集めて埋めて役立てる「CCUS」 ｜エネこれ｜資源エネルギー庁 ＊メタネーションとは：ガスのカーボンニュートラル化を実現する「メタネーション」技術 ｜エネこれ｜資源エネルギー庁 掲載場所は、P25「6-2 施策の体系図」の後、またはP31「図 6-4 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後（デコ活）」の後などを提案いたします。	
---	--

意見等提出書 別紙

第2次枚方市地球温暖化対策実行計画区域施策編における、
カーボンリサイクルコラム



区域施策編第3章「枚方市の地球温暖化対策のロードマップ」
の中に記載（P11）
[plan.pdf](#)

2 近所の人がまきストーブを買ったらしく、毎日臭いがして、洗濯物を外に干せなくて困っている。

ご意見は、本計画に対する意見ではなく、近隣への苦情と理解しました。当事者間での解決をお願いします。

3	市の緑化、特に植樹は木陰による地面からの気化熱を下げる効果により温暖化対策、生態系も含めた環境の保全、景観美化による治安悪化の改善、手入れのため雇用を生むなど様々なプラス面があり、市としても比較的取り組みやすくまた効果も見た目から分かりやすいため最優先で進めてほしい所存です。 公園や学校などの敷地内にビオトープなど水場と合わせるとより効果的です。そのための支援や指導を市として進めていただけると助かります。 そして治安問題として町中のポイ捨てや放置された粗大ごみが各種悪影響を及ぼしていますので、早急に対応してほしいです。 また、個人レベルではじめられる取り組みとしてコンポストの作り方や庭の樹木の手入れの仕方などの講座やワークショップを開催してみるのはいかがでしょうか。 またそのことを公式 SNS や掲示板を使ってしっかり告知してほしいです。(私は LINE で主に広報を見てます) あとは、関連資料に目を通してもらったところ、事業の関心や取り組みの低さがどうしても気になります。ロス食品をフードバンクへ流すなど、地域への貢献を行政が促してください。 長々と乱文を書き連ねてしまいましたが、共に門真市を良くしていきたいと願っております。よろしくお願いします。	ご意見のうち、緑化推進やポイ捨て防止については、環境基本計画本編 37 ページ 目標 4 生活環境の保全や環境基本計画別冊地球温暖化対策実行計画(区域施策編) 35 ページ 基本方針 3 総合的な地球温暖化対策の中で、お示ししているところです。 また、ビオトープの設置やコンポスト・庭木の手入れの仕方等の講座やワークショップ開催等につきましては、市政へのご要望と捉え、今後施策を検討していく際の参考とさせていただきます。 なお、フードバンクの促進につきましては、門真市環境基本計画 35 ページの「施策 I - 3 食品ロス削減」及び門真市環境基本計画別冊地球温暖化対策実行計画(区域施策編) 36 ページ「食品ロス削減の推進」に次の通り追記しました。 「市民に対してフードバンク活動への理解と協力が得られるように周知啓発を行います。また、市においては食品ロス削減のため、災害用備蓄食料を賞味期限前に有効活用します。」
---	---	---